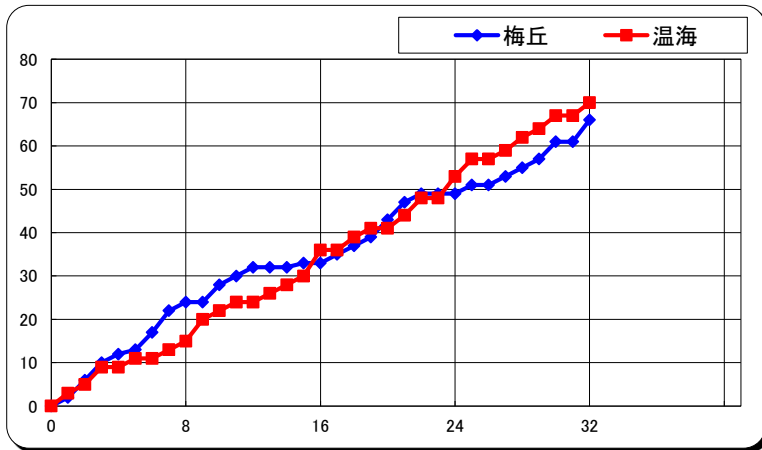




【得点経過】



大会名	東日本大震災復興支援平成24年度全国中学校体育大会第42回全国中学校バスケットボール大会																	
会場	蓮田市総合市民体育館																	
日時	平成24年8月22日(水) 12:10																	
コート	Hコート	第3試合																
カテゴリー	男子	予選Dリーグ																
主審	開 康寿	(大阪府)																
副審	神戸 学	(徳島県)																
Team A		Team B																
梅丘	66	70	温海															
(東京都)			(山形県)															
		<table border="1"> <tr><td>24</td><td>1st</td><td>15</td></tr> <tr><td>9</td><td>2nd</td><td>21</td></tr> <tr><td>16</td><td>3rd</td><td>17</td></tr> <tr><td>17</td><td>4th</td><td>17</td></tr> <tr><td></td><td>OT</td><td></td></tr> </table>	24	1st	15	9	2nd	21	16	3rd	17	17	4th	17		OT		
24	1st	15																
9	2nd	21																
16	3rd	17																
17	4th	17																
	OT																	

【BOXスコア】

Team A		梅丘						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	寺嶋 良	×	17	1	6	2	2	
5	高阪 俊輔	×	26	1	11	1	3	
6	長谷川 仁哉	/	0	0	0	0	2	
7	佐藤 杏樹	×	4	0	1	2	1	
8	亀井 智文	×	2	0	1	0	3	
9	熊谷 宙舞	×	15	0	5	5	3	
10	竹内 渡	DNP	0	0	0	0	0	
11	木村 大河	DNP	0	0	0	0	0	
12	尾鷲 翔	DNP	0	0	0	0	0	
13	池上 太一	/	2	0	1	0	0	
14	新澤 創生	DNP	0	0	0	0	0	
15	菅野 大世	DNP	0	0	0	0	0	
16	石田 真也	DNP	0	0	0	0	0	
17	瀬尾 慶	DNP	0	0	0	0	0	
18	北村 隆一	DNP	0	0	0	0	0	
監督	染谷 久						0	
コーチ	浅野 恵実						0	
合計			66	2	25	10	14	

Team B		温海						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	伊藤 愛斗	×	12	1	4	1	1	
5	三浦 望	×	19	1	6	4	3	
6	野尻 慧	×	4	0	2	0	4	
7	三浦 桂太	DNP	0	0	0	0	0	
8	佐藤 翔	DNP	0	0	0	0	0	
9	佐藤 宏明	DNP	0	0	0	0	0	
10	本間 大詞	DNP	0	0	0	0	0	
11	五十嵐 裕二郎	DNP	0	0	0	0	0	
12	三浦 将太	DNP	0	0	0	0	0	
13	三浦 大直	×	15	0	7	1	1	
14	佐藤 文秋	×	8	2	1	0	1	
15	本間 一斗	DNP	0	0	0	0	0	
16	長谷川 晴	/	12	0	5	2	1	
17	兼子 直人	DNP	0	0	0	0	0	
18	山口 裕之	DNP	0	0	0	0	0	
監督	岩本 隆						0	
コーチ	三浦 幸喜						0	
合計			70	4	25	8	11	

【戦評】

予選リーグ3試合目、両チームマンツーマンDefでスタート。温海は#13のシュートで先制。梅丘は#4#5の外角、ドライブインで応戦。お互い守りが堅く、スティールからの速攻で速い展開で点の取り合いが続く。温海も#5#13のシュートで応戦するが、梅丘の堅い守りで、1Q梅丘24-15温海で終了。2Q、立ち上がり温海は#5#6のシュートで連続得点。対する梅丘は#5#4のジャンプシュートで応戦。中盤、お互いシュートミスが続く均衡するが、温海はフリースローを確実に決め、3点差まで詰め寄る。梅丘は流れを変えるためにDefを2-1-2のゾーンに変えるが、温海の#5のアシストからシュートが決まり1点差になり、その後も、温海の速攻が決まり逆転。温海の流れに偏り、梅丘33-36温海で終了。3Q、温海#9#4の3P#13の連続得点で始まる。対する梅丘も#5のゴール下や#9#5#7の外角のシュートで応戦し、#8のドライブインで逆転。しかし、温海も速い攻めで加点し、#14の3Pで逆転。その後も、#14のシュートで加点し、再度、温海の流れで、梅丘49-53温海で終わる。4Q、相変わらずお互い堅い守りが続く中、外角のシュートの打ち合いとなる。温海の#14の3P、#16の外角のシュートで流れをつかみ、点差を離す。梅丘、残り3分でタイムアウト。梅丘#5のシュートや速攻により一時流れが変わるが、温海がフリースローで加点し逃げ切り、梅丘66-70温海で終了する。

【戦評記入者】

石井 克彦

埼玉県中学校体育連盟 バスケットボール専門部